

石工作命四石工作命第五八號 別紙記載

日 命五部隊日及命令

一 陸軍兵長 法山正雄

右者明三(日ヨリ二十五日迄)間機秘密書類保管原簿監視ノ為師團副官部ニ派遣ヲ命ル

細部別命

二 陸軍一等兵 角徳吉

右者器械率領ノ為本日即日歸隊豫定ヲ以テ那霸ニ出張ヲ命ル

細部別命

六患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

八火傷多那霸陸軍病院ニ入院加療中ノ中崎

上等兵昨十九日治癒退院本日歸隊ス

二患者入院五名練兵休五名劇務休三名計一三名

患者(病馬)ノ現況

五病馬 作業馬一頭

人馬ノ現況 七人馬ノ現況左ノ如シ

現在人員 隊長以下八一名

日本馬 六頭

部隊日直將校 齊藤曹長

出勤人員左ノ如シ

仲間作業地 中村中尉以下四名

徳佐田作業地 山本少尉以下四名



力師團ノ右任務達成ニ協力スル者

二師團ハ主力ノ築城作業ヲ中止速クニ沖繩
南飛行場ノ整備ヲ概成セントス

三歩兵第六十三旅團長ハ部下部隊ノ主力歩
兵第六十四旅團ノ一大隊獨立歩兵第二十六大隊
主力師團ニ兵隊ノ部配屬セラレタル第十九航
空地區隊第三飛行場中隊幹部等ヲ併
セ指揮シ作業隊三大隊ヲ編成シ沖繩南

飛行場ノ整備ニ任ジ九月三十日迄ニ之ヲ
概成スゾ

概成目標ハ現飛行場ヲ戦闘隊ノ連絡
用ニ使用シ得ル如ク補備概成シ且訪
道一ヲ概成スルニ在リ

四歩兵第六十四旅團長ハ作業隊一大隊ヲ
九月二十二日十時沖西ニ於テ歩兵第六
十三旅團長ノ指揮下ニ入ラシムベシ

五 獨立歩兵第二十二大隊長ハ主力ヲ指揮シ
二十一日十時仲西ニ於テ歩兵第六十三
旅團長ヲ指揮下ニ入ルベシ

六 獨立歩兵第十三第十四第二十二大隊長
ハ現ニ使用中勞務者ヲ飛行場構築

ニ爲步兵第六十三旅團長ヲ使用スベシ
七 師團工兵隊長ハ部下一小隊ヲ九月
二十二日十時仲西ニ於テ歩兵第六十三

旅團長ヲ指揮下ニ入ラシムベシ

八 澤井少尉以下二名ハ自今歩兵第六十

三旅團長ヲ指揮下ニ入ルベシ

九 師團經理部長ハ小高技手ヲ九月二十

一日十時宜野灣ニ到リ歩兵第六十三旅

團長ヲ指揮下ニ入ラシムベシ

十 師團軍醫部長ハ防疫給水班ノ主力ヲ

九月二十二日十時仲西ニ於テ歩兵第六十三

旅團長指揮下ニ入ラシムベシ

土細部ハ參謀長ヲシテ指示セシム

師團長 本郷 義夫

下筆法 要旨到達後 印刷交付
配布先 6318 (各步兵大隊共) 2465 2470 P DTL FL PD 各部

(參考 2A 隊)

石原命甲第二七號ニ基テ參謀長指示

一 作業隊ハ各旅團部隊内ニ於テ集成編成スルモトシ

一大隊ハ五中隊編成トシ其ノ兵員ハ約七五名トシ

所要ノ具ヲ携行スルモトス

別ニ補添西原官邸警備ニ各村ニ荷場車約一五〇

輛ヲ本整備作業ニ供出スルモトス

二 作業ニ要スル所要ノ資材ハ極力師團於テ

準備ス取敢テ爆薬約二噸及石工具若干

ヲ交付ス

三 作業極メテ短時日ニ所望ノ成果ヲ收メルガ氣
ガルヲ以テ特ニ作業部所ヲ適切ナラシムルト共ニ作
業軍紀ヲ嚴正ニシテ作業能率發揮ニ努ムル
モトス

四 作業ニ爆破作業ヲ要スル箇所多キヲ以テ
各隊長ハ特ニ危險場所ニ留意スルモトス
五 本整備作業ニ任セサル爾餘ノ諸隊ハ依然
現任務ヲ續行スルモトス

石工命令第一〇八號

第六十三師團工兵隊命令 九月二十日 元。長

一 部隊ハ石工命令第一〇七號ニ基キ一小隊ヲ歩兵
第六十三旅團長ノ指揮ニハラシムトス
二 第三小隊ハ現ニ要員施中ノ幸地ニ區洞窟式
掩蔽部構築作業ヲ中止シ九月二十二日十時
迄ニ浦添村沖西ニ於テ歩兵第六十三旅團長
ノ指揮ニハルベシ

三 細部別ニ指示ス

工兵隊長 金木徳三郎

下達法關係者三口達

九月三十日 晴 夜 長	副官會同	根岸少尉 偵察	氷道	師隊	師隊
一部隊ハ終日作業ニ依リ洞窟作業並ニ左作業ヲ實施ス	人員 根岸少尉以下三人名	人員 稻垣上等兵以下五名	時間 至八時五分 實動八時間三分	二 井田中尉師團司令部ニ於テ副官會同ニ出席ス又九時 出發一三時五分歸隊ス	三 根岸少尉以下二名仲西飛行場作業地偵察五名 先發者トシテ殘置歸隊ス
		四 法山兵長機密書類保管原簿監視又師團司令部 ニ派遣ス		五 第三小隊ヨリ明石伍長以下八名歸隊ス	六 病氣爲由田中芳郎上等兵第三小隊ヨリ歸隊ス

日命

七部隊日命令

九月二十一日

一、今通り週番勤務ニ服務スル

月日	週番士官	週番下士官	週番上等兵
九月二十日	宮本曹長	青島軍曹	小倉上等兵
〃二十一日	同	同	同
〃二十二日	同	同	同
〃二十三日	井田中尉	櫻井兵長	小野上等兵
〃二十四日	同	同	同
〃二十五日	同	同	同
〃二十六日	同	同	同
〃二十七日	同	同	同
〃二十八日	齊藤曹長	青島軍曹	稻垣上等兵
〃二十九日	同	同	同

患者(病馬)ノ現況

八患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

北村光男 一等兵 落盤ニ依リ負傷シ、仲村和二郎
 一等兵(病馬)未定ニテ夫ニ小那霸連者療養所ニ
 入院ス

人馬ノ現況

九人馬ノ現況左ノ如シ

2. 患者入院七名 練兵休二名 劇務休五名 計一四名
 3. 病馬 淋業馬一頭
 現在人員 隊長以下八二名
 日本馬 六頭
 部隊日直將 宮本曹長
 生勳人員左ノ如シ
 仲間作業地 中村中尉以下 四三名
 徳佐田作業地 山本少尉以下 三二名



藤本兵長本職ニ隨行之シ

二 陸軍中尉 井田寅二

本職不在間業務代行ノ命ガ

馬者(病馬)ノ現況

七 患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

患者入院七名 練兵休二名 劇勞休五名 計十四名

病馬休業馬一頭

人馬ノ現況

八 人馬ノ現況左ノ如シ

現在人員 隊長以下 五二名

日本馬 一頭

部隊日通將校 宮本曹長

出勤人員左ノ如シ

仲岡作業地 中村中尉以下 四三名

徳尾田作業地 山本少尉以下 三三名

仲西作業地 根岸少尉等 三三名

石正命第一。元號

第六十三師團五兵隊命令

九月三日 一四〇

一 部隊(木材伐採隊)作業進捗に伴い伐採隊指導班編成ヲ一部變更セシム

二 佐藤准尉(伐採隊)指導班ノ指揮ヲ上林軍曹ト交代明石辺長到著後速ニ公初長ニ歸還スルコト

三 明石辺長(伐採隊)指導班要員トシ伐採隊本部到り上林軍曹ノ指揮ニ入ルコト

出發ハ明ニ三日八時トシ服裝ハ背囊ヲ
 被用ヲ除ク軍裝トシ彈藥三。發毛布一ヲ携
 行スルモノトス

工兵隊長 金木徳三郎

下達法關係者ニ口達

根岸小隊編成表

小隊長 陸軍少尉 根岸格一

昭和九年九月二十三日

階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名
軍	永野芳男	長	横井高清	長	前川儀一	伍	田口信男
上	紀安雄	上	松好逸夫	上	寺田正信	上	野堀嘉三
上	井上光義	上	山川彰	上	田邊捨三	上	松本義勝
上	牧野喜之助	上	磯野源二	上	野王勇次郎	上	中野誠一
上	安田義男	上	中道政市	上	野添傳次	上	本岡繁雄
一	北村喜晴	一	田中國藏	一	田中正	一	江口右三郎
一	東好一	一	四方義量	一	山本鶴三	一	熊谷諭
一	大野和夫	一	鍋師義雄	一	西村實	一	今田保
一	笠川駒次			一	田中益次郎	一	吉田廣一
一	村上春雄						
計	一〇名	計	八名	計	九名	計	九名

小隊長以下三七名

乘馬一頭

九月三日 八時 服裝 荷葉 藤

第一分隊	第二分隊	第三分隊	第四分隊
東 我 一	田 中 義 量	山 本 謙 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一
田 林 善 助	田 中 義 雄	田 中 義 三	吉 田 慶 一

第一分隊 第二分隊 第三分隊 第四分隊

九月三日
晨時小雨
分隊長

日	復	出	命
九月三日	歸	張	命
一 部隊(左ノ如ク)作業ヲ實施ス	二 紀上等兵以下三名 器械受領ノ上八時三十分出發作業	三 隊長(傳令藤本兵長附之) 伐木指導ノ島 湖石 伍長 帶同八時三十分出發 國頭郡ニ出張ス	四 部隊日之命令 九月三日
人員 枝辨下官以下五名	人員 福垣上等兵以下三名	人員 實動八時間	陸軍一等兵 原 喜代一
二 炊事用薪伐採切ニ運搬	三 紀上等兵以下三名 器械受領ノ上八時三十分出發作業	三 隊長(傳令藤本兵長附之) 伐木指導ノ島 湖石 伍長 帶同八時三十分出發 國頭郡ニ出張ス	同 石倉常四郎
人員 福垣上等兵以下三名	人員 實動八時間	人員 實動八時間	同 吉田幸雄

陸軍上等兵 7 命	陸軍一等兵 中山利視	追加	陸軍伍長 明石邦夫	右者 伐採隊指導班要員 上三明 三三 日早朝出發 夕刻迄 三國頭 即伐採隊本部 到心	細部 八別命	陸軍 准尉 佐藤 榮	陸軍 上等兵 外山 庄太郎	右者 明後 三 日 勿長 部隊本部 歸還 7 命	仍 于 同日 早朝 出發 夕刻迄 本部 到心	患者 (病馬) 現況 左 如	患者 入院 七名 練兵 休一名 劇勞 休一名 計 九名
-----------	------------	----	-----------	--	--------	------------	---------------	--------------------------	------------------------	----------------	-----------------------------

陸軍

病馬 休業馬 一頭	人馬 現況 六人馬 現況 左 如	現在人員 將校 以下 四七名	日本馬 六頭	部隊 日直將校 宮本 曹長	出勤人員 左 如	中間 作業地 中村 中尉 以下 四三名	德佐 田 作業地 山本 少尉 以下 三三名	中西 作業地 根岸 少尉 以下 三三名
-----------	------------------	----------------	--------	---------------	----------	---------------------	-----------------------	---------------------

檢



部隊日直將校 井田中尉
 出勤人員左ノ如シ
 仲間作業地 中村中尉以下四名
 徳佐田作業地 山本少尉以下三名
 中西作業地 根岸少尉以下三名

陸軍

<p>九月二十五日 晴 翁長</p>	<p>一部八左ノ如ク作業ヲ實施ス 1. 器材修理 人員 技術下士官以下五名 2. 炊事用薪伐採並ニ運搬 人員 糧垣上等兵以下三名 時間 自八時。分 實動八時間</p>	<p>作業地ノ</p>	<p>二、八時馬取坂末馬淵ニ等兵乘馬二頭ヲ伴ヒ作業地仲 西飛行場ニ赴ク</p>	<p>歸隊</p>	<p>三、機密書類監視ノ為師團司令部ニ派遣中ノ</p>	<p>歸隊</p>	<p>四、成木指導班員トシテ國頭郡ニ出張中ノ 伍藤准尉(傳令 外上等兵附シ)一八時歸隊ス</p>	<p>患者(病馬)ノ現況</p>	<p>患者(病馬)ノ現況左ノ如シ 患者入院七名 練兵休三名 劇勞休一名計二名</p>
----------------------------	--	-------------	--	-----------	-----------------------------	-----------	---	------------------	---

病馬 休業馬一頭

人馬現況 六人馬、現況在、如、

現在人員 將校以下 五一名

日本馬 五頭

部隊日直將校 井田中尉

出勤人員左、如、

仲岡作菜地 中村中尉 以下 四一名

德佑居業地 山本少尉 以下 三一名

中西作業地 根岸少尉 以下 三一名 日本馬一頭

九月十六日 晴

翁長

一、部隊ハ左、如、作業ヲ實施ス

八、折疊舟應用門橋ノ結構

人員 佐藤准尉 以下 八名

時間 自八時三十分 至一六時三十分 實働六時間三十分

二、器材修理

人員 技術下士官 以下 四名

三、炊事用薪伐採

人員 稻垣上等兵 以下 三名

時間 自八時三十分 至一八時三十分 實働八時間三十分

材料受領

二、洞窟構築材料受領ノ多、松山經枝軍曹 以下 三名 八時

出發 大山三至リ 材料受領之ヲ畢地ニ運搬 一九時歸隊

患者(病馬)ノ三、患者(病馬)ノ現況左、如、

患者 入院七名 練兵休三名 劇務休一名 計二一名

病馬 休業馬一頭

人員現況 四人馬、現況左、如左

現在人員 隊長以下 五一名

日本馬 五頭

部隊日直將校 井田中尉

出動人員左、如左

仲間作業地 中村中尉以下 四一名

徳佐田作業地 山本少尉以下 三三名

仲西作業地 根岸少尉以下 三三名 日本馬頭



陸軍 東京・八木岡

九月二十七日
局長

一、部隊左、如左、作業ヲ實施ス

八、器材修理

人員 技術下士官以下 五名

時間 自八時。分 至一七時。分 實動八時間

歸隊

二、集合教育多師團司令部ニ派遣中 羽田・山口兩候補生教育終了 一二時。分 歸隊ス

歸隊

三、成木指導、又出動中、隊長(得令藤本兵長附之) 坊之

患者(病馬)

四、患者(病馬)、現況左、如左

患者入院七名

練兵休五名 劇勞休一名 計一三名

病馬休業馬

一頭

人員現況

五人馬、現況左、如左

現在人員

隊長以下 五、六名

日本馬

五頭



部隊日直將校 井田中尉
 出動人員左ノ如シ
 仲間作業地 中村中尉 以下四名
 徳佐田作業地 山本少尉 以下三名
 仲西作業地 根岸少尉 以下三名 岸島二頭

陸軍
 東京・八木四郎

九月三日 晴
 翁長 一部隊ノ左ノ如ク作業ヲ實施ス

人員 技術下士官以下五名
 時間 自八時〇分 至一三時〇分 實動四時間

必炊事用薪伐採

人員 稻垣上等兵以下三名
 時間 自八時〇分 至一七時〇分 實動八時間

3. 洞窟構築用木材揚陸ノ於與那原(折疊舟門橋傍)

人員 佐藤准尉以下二四名
 時間 自一三時〇分 至一九時三〇分 實動六時間

隊長司令部
 二 隊長業務連絡ノ為メ八時出發師團司令部 至一八時
 歸隊ス

復歸 三 足部負傷メ加療中ノ中瀬一等兵一三時出發
 作業地ニ復歸ス

日命 部隊日々命令、九月二十日

一、左通り週番勤務服務志シ

月 日	週番士官	週番下士官	週番上等兵
九月二十九日	齊藤曹長	山口候補生	福垣上等兵
〃三十日	同	同	同
十月一日	宮本曹長	青島軍曹	辻山兵長
〃二日	同	同	同
〃三日	同	同	同
〃四日	同	同	同
〃五日	井田中尉	櫻井兵長	小倉上等兵

一、陸軍中尉 井田寅二

陸軍科乙種勤務生羽田 勝

右者師團司令部に於て計畫セテ、對空對戰車射撃

陸軍 東京・八木岡

教育專習員トシテ参加ヲ命ズ

仍テ左記ノ通り心得ベシ

左記

1. 集合日時 九月二十九日 九時〇分

2. 集合場所 津霸國民學校

3. 教育期間 二日間

服装 携行品 其他 細部ニ關シテ別ニ指示ス

患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

患者入院七名 練兵休四名 劇務休一名 計一二名

病馬休業馬一頭

人員現況 六人馬ノ現況左ノ如シ

現在人員 隊長以下 五五名

日本馬 五頭

部隊日直特校 齊藤曹長



出動人員左ノ如シ
 仲間作業地 中村中尉以下四名
 徳佐田作業地 山本少尉以下三名
 中西作業地 根岸少尉以下三名

九月二十九日

九月二十九日
 青
 翁 長

一	部隊ハ左ノ如ク作業ヲ實施ス
二	器材修理
三	人員技術下士官以下五名
四	炊事用薪伐採
五	人員中崎上等兵以下三名
六	時間 自八時〇分 至九時〇分 實動九時間
七	三 桐窟構築用木材運搬
八	人員 法山兵長以下三名
九	時間 自九時〇分 至一九時〇分 實動八時間三〇分
十	津西朝国民女子校ニ於テ實施セラレ、對空對
十一	戰車射撃ヲ教育ニ專習員トシテ参加ノタメ
十二	井田中尉初田中尉候補生七時出發井田中尉
十三	ノミ十九時歸隊ス
十四	八月三十一日身体検査ヲ實施ス

對空對戰車射撃教育

月例身体検査